

プログラム

09:00 - 09:30	受付 (会場: 伊都ゲストハウス・多目的ホール)		
09:30 - 09:35	開会の辞: 松永典子 (九州大学大学院比較社会文化研究院)		
09:35 - 09:45	主催者挨拶: 岩田健治 (九州大学理事・副学長・留学生センター長)		
09:50 - 10:25	ペリーは、日本でどのように認識されてきたのか		
基調講演1	朴三憲 (建国大学校)	司会: 波瀾剛 (九州大学)	
10:30 - 11:05	『清議報』に関する研究と今後の展望		
基調講演2	王閏梅 (華中科技大学)	司会: 施光恒 (九州大学)	
10:10 - 11:45	洗濯動作「乾」に関わる語彙の日中対照研究—日本語「干す」と中国語「晾」を中心に—		
基調講演3	黄愛玲 (国立高雄科技大学)	司会: 池田英喜 (新潟大学)	
11:50 - 12:25	社会にとっての継承語教育の役割を考える—大学院での教育実践をもとに—		
基調講演4	松永典子 (九州大学)	司会: 郭俊海 (九州大学)	
12:30 - 13:30	昼食		
13:30 - 15:10	口頭発表 (セッション1)		
	会場 A: センター2号館 (2205) 日本語と日本文化	会場 B: センター2号館 (2206) 日本語と日本語教育	会場 C: センター2号館 (2204) 多文化共生と継承語教育
	司会: 北川修一 (台湾東海大学) 李俄憲 (華中師範大学)	司会: 陳志文 (国立高雄大学)、有田佳代子 (帝京大学)、陳慧玲 (華中科技大学)	司会: コルナトウスキ・ヘラルド、山本 明日香、柳瀬千恵美 (九州大学)
13:30 - 14:00	大谷光瑞と高雄—パイナップル農園の購入をめぐる— 柴田幹夫 (台湾佛光大学/ 立命館大学)	日本語の拒否へのローカル文法的考察 陳慧玲 (華中科技大学) 劉乙亭 (華中科技大学)	中日文化交流型国際結婚における夫婦関係の形成と維持 陳玲 (華中科技大学) 王宇越 (華中科技大学)
14:05 - 14:35	川端康成『雪国』におけるポリフォニック倫理構造と二重空間の倫理価値 李俄憲 (華中師範大学) 呉江舒悦 (華中師範大学)	1940年代ベトナムの日本プロパガンダ誌『Tan Á』の日本語講座 その二 —第15号から第45号連載「日本語/ニッポン語 (Tiếng Nippon)」を中心に— 有田佳代子 (帝京大学)	新潟県の地域日本語教育における支援者連携の課題 廣川智 (新潟大学)
14:40 - 15:10	蔣左梅 (佐藤屋登) と中国 呂程 (広島大学)	自然な二語句の発話はこれです—自然な日本語発話につながる音声指導方法の確立を目指して— 池田英喜 (新潟大学)	中国にルーツを持つ大学生におけるアイデンティティの形成要因に関する研究—葛藤から自己受容へのライフストーリー— 姚瑶 (芸術文化観光専門職大学)
15:10 - 15:30	休憩		
15:30 - 17:10	口頭発表 (セッション2)		
15:30 - 16:00	北京における日本人教習の群像—中島裁之を中心に— 王鼎 (北京師範大学)	「家庭用+名詞」と「家庭用+の+名詞」についての考察—『現代日本語書き言葉均衡コーパス』における使用実態— 陳志文 (国立高雄大学)	中国延辺朝鮮族集住地域の中学生の継承語意識についての考察 李娜 (九州大学) 黄正国 (九州大学)
16:05 - 16:35	唐話という語について 北川修一 (台湾東海大学)	「満洲国」初等学校日本語教科書のテキストマイニング分析—児童の日常生活に関するテキストの考察を中心に— 王詩淇 (九州大学)	日本における継承語としての中国語教育—中国人母へのインタビュー調査から見えてきたこと— 郭俊海 (九州大学)
16:40 - 17:10		技能実習生が参加したいと思える地域日本語教室とは—秋田市在住技能実習生対象のニーズ調査より— 古田梨乃 (新潟大学)	シンハラ語が継承語となる児童生徒への教育—シンハラ語及び道德教育をもとに国際人材の育成を目指して— S.M.D.T.ランブクピティヤ (久留米大学)
17:15 - 17:25	講評: 池田英喜 (新潟大学国際センター)		会場 C: センター2号館 (2204)
17:25 - 17:30	閉会の辞: 柴田幹夫 (台湾佛光大学/立命館大学)		

※ 基調講演: 発表30分+質疑応答5分 口頭発表: 発表25分+質疑応答5分